

## Catalyst Long-Reach Ethernet スイッチ用の Cisco POTS スプリッタ

**Cisco Long-Reach Ethernet (LRE; 長距離イーサネット)** は、既存の銅線インフラストラクチャを活用しながら広帯域アプリケーションの要求を満たすことのできるソリューションです。企業やサービス プロバイダーのお客様は、**Catalyst® 2950 LRE** シリーズ スイッチを使用することにより、既存の電話や従来の配線を利用してインテリジェントイーサネット サービスを最大約 **1500 m (5000 フィート)** まで延長できます。お客様が有線および無線のインフラストラクチャを任意に組み合わせてインテリジェントなネットワーク サービスを実現できるような広範なテクノロジーを提供できる企業はシスコのほかにはありません。

Cisco Catalyst 2950 LRE ソリューションは、エンタープライズ キャンパス環境や複数のテナントが入っている建物（ホテル、集合住宅、オフィスビルなど）に、ハイパフォーマンスで費用効率のよいブロードバンド アクセスを提供します。Cisco LRE テクノロジーを利用すると、既存のカテゴリ 1、2、または 3 の回線を使用し、2 ~ 15 Mbps（対称型）の速度のイーサネットを最大約 1500 m（5000 フィート）の距離まで延長できます。また LRE は、Plain Old Telephone Service (POTS; 加入電話サービス)、デジタル電話、ISDN トラフィックと同じ媒体上に共存できるだけでなく、ADSL と同じケーブルを共用できるので、すでにブロードバンド サービスが配備されている建物にも導入することができます。

### エンタープライズ

企業のお客様は、Catalyst 2950 LRE を使用することにより、新たな回線に費用をかけることなく、生産性向上に役立つアプリケーションを全社ネットワークに配備できます。2950 LRE は、市場で高い評価を得ている Catalyst 2950 シリーズを基盤としているので、シスコのお客様にとっては使い慣れた製品です。しかも、これまで配線や距離の制限によって実現できなかった長距離ネットワークを実現できます。

### メトロ アクセス

Catalyst 2950 LRE スイッチは、インテリジェントな機能をメトロ アクセス エッジに拡張し、既存の屋内配線を活用しながら、サービスの多様性、可用性、セキュリティ、管理性能を高めることができます。したがって、一般住宅やスモールオフィスおよびホームオフィス (SOHO) 環境のメトロ イーサネット アクセスに最適な製品です。また、このスイッチは、高度なレート制限、音声 VLAN（仮想 LAN）サポート、そしてマルチキャスト管理機能の特徴としており、インターネット アクセス、Voice over IP (VoIP)、ブロードキャストビデオなど、一般住宅用の多彩なメトロ サービスを可能にします。

### ホスピタリティ

ホテルを経営しているお客様は、Catalyst 2950 LRE ブロードバンド ネットワーキング ソリューションを利用することにより、宿泊客にセキュアな高速インターネット アクセスを提供できます。また、ビジネス客に魅力的なコンファレンス ルームを用意して固定客を増やすこともできます。Cisco LRE ソリューションを配備すれば、既存の建物のままで将来も多彩なアプリケーションに対応できるので、回線の敷設に費用をかけることなく、高い経営効率と宿泊客の信頼を長期にわたって維持することができます。



## 製品概要

Cisco 2950 LRE ソリューションは、Cisco Catalyst 2950 LRE スイッチ、Cisco 575 LRE Customer Premise Equipment (CPE; 顧客宅内機器)、Cisco LRE POTS スプリッタで構成されます。各 LRE リンクは、Cisco 575 LRE CPE で終端します。同じ回線上に POTS トラフィックと LRE リンクが共存している場合は、POTS スプリッタが必要です。Cisco LRE POTS スプリッタは、Catalyst 2900 LRE XL および Catalyst 2950 LRE シリーズ スイッチと完全に互換性があります。詳細は、Cisco Catalyst 2950 LRE、Cisco Catalyst 2900 LRE XL、および Cisco LRE CPE のデータシートを参照してください。

Cisco LRE POTS スプリッタは、PBX システムが使用されていて LRE トラフィックと同じ銅線上に POTS トラフィックを共存させなければならない場合の配備に最適な、高密度かつ低コストの装置です。Cisco LRE POTS スプリッタを使用すると、同じ電話回線上に LRE と POTS を共存させることができます。スプリッタのないブロードバンド ネットワーク ソリューションとは異なり、Cisco LRE POTS スプリッタは、コンパクトな独立した装置として提供されるので、POTS サービスは LRE スイッチと完全に分離され、LRE スイッチの再設定やダウンタイムが POTS サービスに影響を及ぼすことはありません。

Cisco LRE POTS スプリッタは、1 RU のサイズで 48 のポートをサポートします。各スプリッタには、RJ-21 コネクタが 6 つあります (パッチ パネル、LRE スイッチ、稼働中の PBX システムへの接続用にそれぞれ 2 つずつ)。LRE POTS スプリッタは受動的な装置なので、電源装置、ファン、ソフトウェアは必要ありません。

図 1 Cisco LRE POTS スプリッタ



## 製品仕様

(Catalyst 2950ST-24-LRE、Catalyst 2950ST-8-LRE、Catalyst 2924-LRE-XL、Catalyst 2912-LRE-XL および Cisco 575 LRE CPE の製品仕様については、それぞれ Cisco Catalyst 2950 LRE、Cisco Catalyst 2900 LRE XL、および Cisco LRE CPE のデータシートを参照してください。)

機能	説明
パフォーマンス	• POTS、ISDN、ADSL、および一部のデジタル電話に対応する 700 kHz のパス バンド フィルタ
コネクタおよびケーブル	• RJ-21 コネクタ × 6: パッチ パネル、LRE スイッチ、PBX システムへの接続に 2 つずつ
寸法および重量 (高さ × 幅 × 奥行)	• 4.36 × 44.5 × 34.3 cm (1.72 × 17.5 × 13.5 インチ) • 高さ 1.0 RU (48 ポート) • 4.1 kg (9 ポンド)

機能	説明
環境条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作温度 : 0 ~ 45°C (32 ~ 113°F)</li> <li>保管温度 : -25 ~ 70°C (-13 ~ 158°F)</li> <li>動作時相対湿度 : 10 ~ 85% (結露しないこと)</li> <li>動作高度 : 最大 3000 m (10000 フィート)</li> <li>保管高度 : 最大 4570 m (15000 フィート)</li> </ul>
適合規格	
電磁適合性認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>FCC Part 15 クラス A</li> <li>EN 55022B (CISPR 22 クラス A)</li> <li>VCCI クラス I</li> <li>CE Mark</li> <li>BSMI</li> </ul>

## 発注情報

モデル番号	構成
PS-1M-LRE-48	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco LRE POTS スプリッタ : RJ-21 ポート × 6 (48 ポートをサポート)</li> </ul>

## シスコ製品についての詳細の問い合わせ先

- 米国およびカナダ : 800 553-NETS (6387)
- 欧州 : 32 2 778 4242
- オーストラリア : 612 9935 4107
- その他 : 408 526-7209
- ホームページの URL : <http://www.cisco.com>



Corporate Headquarters  
Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Drive  
San Jose, CA 95134-1706  
USA  
[www.cisco.com](http://www.cisco.com)  
Tel: 408 526-4000  
800 553-NETS (6387)  
Fax: 408 526-4100

European Headquarters  
Cisco Systems International BV  
Haarlerbergpark  
Haarlerbergweg 13-19  
1101 CH Amsterdam  
The Netherlands  
[www-europe.cisco.com](http://www-europe.cisco.com)  
Tel: 31 0 20 357 1000  
Fax: 31 0 20 357 1100

Americas Headquarters  
Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Drive  
San Jose, CA 95134-1706  
USA  
[www.cisco.com](http://www.cisco.com)  
Tel: 408 526-7660  
Fax: 408 527-0883

Asia Pacific Headquarters  
Cisco Systems, Inc.  
Capital Tower  
168 Robinson Road  
#22-01 to #29-01  
Singapore 068912  
[www.cisco.com](http://www.cisco.com)  
Tel: +65 6317 7777  
Fax: +65 6317 7799

Cisco Systems has more than 200 offices in the following countries and regions. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the  
**Cisco Web site at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)**

Argentina • Australia • Austria • Belgium • Brazil • Bulgaria • Canada • Chile • China PRC • Colombia • Costa Rica • Croatia  
Czech Republic • Denmark • Dubai, UAE • Finland • France • Germany • Greece • Hong Kong SAR • Hungary • India • Indonesia • Ireland  
Israel • Italy • Japan • Korea • Luxembourg • Malaysia • Mexico • The Netherlands • New Zealand • Norway • Peru • Philippines • Poland  
Portugal • Puerto Rico • Romania • Russia • Saudi Arabia • Scotland • Singapore • Slovakia • Slovenia • South Africa • Spain • Sweden  
Switzerland • Taiwan • Thailand • Turkey • Ukraine • United Kingdom • United States • Venezuela • Vietnam • Zimbabwe

All contents are Copyright © 1992–2002, Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Catalyst, Cisco, Cisco IOS, Cisco Systems, the Cisco Systems logo, EtherChannel, EtherSwitch, and GigaStack are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Web site are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0208R)